

和倉小だより

11月号 No24

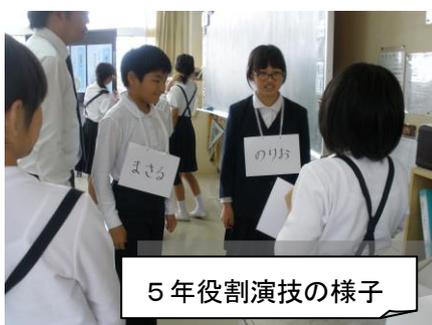
教育目標 「自ら学び共によりよく生きようとする児童の育成」
学校ホームページ <http://www.city.nanao.lg.jp/wakurasho/>
学校メールアドレス wakurasho@edu.city.nanao.ishikawa.jp

令和元年 11月8日
七尾市立和倉小学校
TEL 62-2070
FAX 62-2082
文責 岩崎

いしかわ教育の日 1日(金)

以前お便りでもお知らせしましたが、11月1日は「いしかわ教育の日」で、7日までは「いしかわ教育ウィーク」でした。その期間、本校では学校を公開しました。

1日(金)5限目は、全校で道徳の授業をしました。それぞれ



5年役割演技の様子

のクラスで、資料について友だちと話し合ったり、自分の考えを発表したりしました。授業の後半では、ゲストティーチャー(GT)の話聞き、自分の考えを深めたり行動を振り返ったりしました。



3年GTの黒川さん

その後、宙メンタルクリニック院長の西村正史様を講師に迎え、「心と体の健康について」と題して子育て講座を開催しました。「低学年は、人間関係が上手く構築できず、集団生活になじめない子がいる。でも、大人の言うことを守る中で、善悪の理解や判断ができるようになる。」「高学年は、自分のことを客観的に捉えることができるようになり、人間関係も広がり、集団の一員として行動するようになる。」と話されました。また、先生自身の体験や事例をもとに「(大人が)子どもが成功したり失敗したりする権利を奪ったり、人格を否定したりせずに、いろいろな困難に陥ったりしても、そこからはい出せる子どもに育てることが大切だ。」と教えて下さいました。講演を聴いた保護者の感想も、「子育てで悩んでいる自分にとって、とても参考になった。」「時間が足りなくなり、もう少しお話が聞きたかった。」と、とても好評でした。



子育て講座



学校説明会

引き続き、学校説明会も行いました。基村先生が、「本校の学力」「学校アンケート」について、藤原先生が、「いじめアンケート」と「ネットトラブルアンケート」の結果について説明しました。これからも学校と家庭が連携して子どもの学力や生活の向上を図っていきたいと思います。

最後に、お忙しい中、学校まで足を運んでいただきました保護者や地域の皆様、本当にありがとうございました。



いしかわっ子駅伝 11月2日(土)

(男子の部(1500m×5) 29分29秒 44位)

三山 一心 小又龍太郎 濱田 康佑 中村 陽斗 石田 憧太

(女子の部(1500m×5) 31分37秒 41位)

吉久 真央 杉原 由芽 清水 優生 谷口 想楽 川嶋 陽南

(男子記録会の部 竹中 海人 6分26秒)

(女子記録会の部 奥村 凜 6分50秒)



《小学生動物愛護絵画》

石川県知事賞 優良賞5年 出崎 絢菜 日本獣医師会長賞 5年 鹿山 萌々
入選 5年 本田 千彩

《第42回JAバンク石川「くらしの絵」コンクール》

特別優秀賞 JAバンク石川信連経営管理委員会会長賞 5年 出崎 絢菜
バンク石川信連賞 銀賞 2年 本多 樹

《親子の架け橋一筆啓上「親子の手紙」》

優良賞 4年 寺田 愛凜

《七尾市人権擁護に関する標語》

入選 6年 太田 幹也「その言葉 使っていいのか 考えよう」

* 和倉小学校が優秀校に選ばれました。

《七尾市PTA連合会 いじめ防止標語コンクール》

佳作 6年 瀬上 莉瑚

芸術の秋!

おめでとうございます



わくたま読み聞かせ隊(6日)

1年生:「せんたくかあちゃん」 (城 礼子さん)

2年生:「おでかけすいそくかん」 (中田 誠さん)

3年生:「しゃっくり1かい 1びょうかん」

(寺井 寛子さん)

4年生:「パパのしごとはわるものです」

(中村真由美さん)

5年生:「ラヴ・ユー・フォーエバー」(浦部 一美さん)

6年生:「ボクにできること」 (岡田 久美子さん)



Let's call..オアシスライン

～親と子のなんでも電話相談室～

受付時間: 13:00～16:00(月曜～金曜)

TEL 0767-52-0783

相談内容: 悩んでいること, 困っていること

* 匿名でのお電話で構いません。秘密は守ります。

～オアシスライン担当～

